

## 柏崎刈羽原子力発電所 原子炉開放・炉内点検の実績と状況について

号機	地震発生時の 運転状況	原子炉開放・炉内点検の実績							
		平成19年8月	9月	10月	11月	12月	平成20年1月	2月	
1号機	定期検査中	(*) 地震発生時、1号機は定期検査中で、原子炉は開放されており、燃料移動作業（炉心⇒使用済燃料プール）も終了していた。 → 損傷・変形・脱落などの異常は確認されなかった フェーズ1 フェーズ2 → 機器仮置プール内に仮置きしていた気水分離器の仮置用脚部とガイドピンに変形を確認（9月27日） → 損傷・変形・脱落などの異常は確認されなかった							
2号機	起動中	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: fit-content;"> <ul style="list-style-type: none"> <li><span style="display: inline-block; width: 15px; height: 10px; background-color: yellow; border: 1px solid black;"></span> 原子炉開放作業</li> <li><span style="display: inline-block; width: 15px; height: 10px; background-color: cyan; border: 1px solid black;"></span> 燃料移動作業</li> <li><span style="display: inline-block; width: 15px; height: 10px; background-color: pink; border: 1px solid black;"></span> 炉内点検フェーズ1・2</li> <li><span style="display: inline-block; width: 15px; height: 10px; background-color: green; border: 1px solid black;"></span> 炉内点検フェーズ3</li> </ul> </div> → 損傷・変形・脱落などの異常は確認されなかった → 損傷・変形・脱落などの異常は確認されなかった							
3号機	運転中	損傷・変形・脱落などの異常は確認されなかった← 損傷・変形・脱落などの異常は確認されなかった←							
4号機	運転中	損傷・変形・脱落などの異常は確認されなかった← 損傷・変形・脱落などの異常は確認されなかった←							
5号機	定期検査中	→ 燃料移動作業中における燃料交換機荷重異常発生に伴う自動運転の停止（11月11日） → ジェットポンプ（No.1）ウェッジのずれ（11月29日） → 損傷・変形・脱落などの異常は確認されなかった							
6号機	定期検査中	→ 2本の制御棒の引き抜け不可（11月23、25日）【中越沖地震とは関係なし】 → 損傷・変形・脱落などの異常は確認されなかった 損傷・変形・脱落などの異常は確認されなかった←							
7号機	運転中	→ 原子炉ウェルライナドレン水の検知（10月8日） → 1本の制御棒の引き抜け不可（10月18日）【中越沖地震とは関係なし】 → 損傷・変形・脱落などの異常は確認されなかった → 損傷・変形・脱落などの異常は確認されなかった							

【フェーズ1】（原子炉上部点検）：炉内の様子を確認するため、上方から炉内全体を水中カメラにより目視した後、原子炉圧力容器フランジ面から上部格子版までの範囲について点検を実施する。  
 【フェーズ2】（原子炉中間部（炉心部）点検）：上部格子版から炉心支持板までの範囲及び炉心シュラウド外周部（アニュラス部）に水中カメラを投入し、目視点検を行う。また、炉内から取り出されている蒸気乾燥器・気水分離器についても確認する。  
 【フェーズ3】（原子炉底部点検）：点検の際に干渉物となる制御棒や燃料支持金具等を炉外に移動させた後、炉心支持板から炉底部までの範囲を確認する。